

医療

知っておきたい医療知識

シリーズ

歯科治療最前線

適切なメンテナンスで 20年以上の長期間維持へ

「インプラント治療その③ 術後のメンテナンス」

インプラント治療もほかの外科手術と同様に、手術後は患部に負担をかけるようにしなければいけません。また、治療後のメンテナンスの仕方次第では20年、30年と長期間維持できることも実証されています。そこで今回は「インプラント治療その③ 術後のメンテナンス」について、取り上げました。

術後は歯科医のアドバイスを遵守

外科手術を必要とするインプラント治療は、切開・縫合・抜糸をして歯冠を被せるなど一連の流れがあります。術後はほかの外科手術と同様に患部に負担をかけるのと治療が遅くなりません。



熊本インプラントセンター 添島 義樹 院長

専門医からのアドバイスQ&A

「インプラント治療その③ 術後のメンテナンス」

インプラント治療の術後の注意点の遵守や、メンテナンスはインプラントを長く維持するために必要不可欠なことです。そこで今回は、「インプラント治療その③ 術後のメンテナンス」について、添島歯科医院(熊本市中心区桜町)の添島義樹院長に、お話を伺いました。

Q 術後の状態と歯冠を被せるまでの間の留意点を教えてください？

A 術後、約1週間で抜糸しますが、その間は患部をブラッシングせずに、うがい薬や通院していただいで消毒します。抜糸後は柔らかい歯ブラシで、軽

インプラント周囲炎予防で 長期維持

Q 治療後に注意する歯科疾患やインプラントの長期維持法は？

A 一番注意しなければいけないのは「インプラント周囲炎」です。これ

20年以上維持者も続々誕生中

術後の経過が良く、歯冠を被せても十分大丈夫だと判断が出れば、上下および隣接の歯などときれいに噛み合わせができるような歯型をとり、歯冠を作り被せま



健康な歯にも悪影響を与え、マウスピースの着用などをお勧めします」と話しています。

Advertisement for Kumamoto Implant Center (添島歯科医院) featuring contact information and a map.

医療ニュース KUMAMOTO

3階建て新病棟が完成

(医)杏風会・川野病院(熊本市中央区大江6丁目、川野四郎理事長)が同地に建設していた新病棟が、このほど完成した。

川野病院

NTT西日本九州病院勤務の池間宏介眼科医長(39歳)は5月1日、熊本市西区田崎1丁目に「たさき眼科クリニック」を開院する。

田崎1丁目に眼科クリニックを開院

場所は国道並建熊本線沿い、天野整形外科あまの皮ふ科南側。建物は木造一部鉄骨造り2階建てで、延べ床面積は276㎡。1階は診察室、処置室、検査室のほか、手術室、暗室、コンタクトレンズルームなど、2階は院長室、スタッフルーム。診療は眼科全般のほか、角膜移植や白内障の治療も手掛ける。スタッフは院長以下看護師、視能訓練士、受付事務ら計6人。駐車場は25台収容。また1階にはコンタクト販売店の「たさきコンタクト」を併設する。



▲田崎1丁目に新築した「たさき眼科クリニック」

川野理事長は「泌尿器科単科専門の急性期病院としてハード・ソフト両面で専門性をさらに高めていきたい。今後も地域との連携を深め、より良質の医療の提供を目指していく」と話している。

X線骨密度測定機を導入

にしくまもと病院

(医)相生会・にしくまもと病院(熊本市南区富合町古閑、林茂院長)はこのほど、X線骨密度測定機を導入した。導入機は米国ホロジック社製の「デイスカバリー」で、撮影台に被検者が寝て骨密度を測定する。撮影時間は1〜3分間で、同院が従来使用していた測定機に比べ撮影時間が短縮された。また測定部位も従来機の腕のみから腰椎や大腿骨なども測定ができるように

同院は「より短時間で正確な骨密度測定が可能となった。骨粗しょう症検査や骨年齢診断などに活用し、定期的な健康チェックを1層呼び掛けていきたい」と話している。



▲新たに導入した骨密度測定装置

小児科に心理発達外来を開設

黎明会

宇城市松橋町の宇賀岳病院(江上寛院長を運営する社会医療法人黎明会(清水寛理事長)はこのほど、同院の小児科に心理発達外来を開設した。

小児の発達障害や心身症への対応のために開設したもので、15才未満の気分障害、神経症性障害やストレス関連障害、身体的要因に関連した行動症候群、心理的発達の障害小児期および青少年期に通常発症する行動や情緒の障害に対して相談に応じる。相談日は毎月第1・3金曜日で、相談時間は午後2時から同5時まで。臨床心理士の榎淳子さん(非常勤)が同院の糖尿病センター指導室でカウンセリングやプレイセラピー(遊びをコミュニケーションの手段として用いる治療法)、心理テストなどを実施している。同外来は予約制で1日3人程度、電話または受付窓口で予約を受け付けているという。



▲心理発達外来を開設した宇賀岳病院



▲1階の待合室。新たに女性専用の待合室も設置したほか、1階部分を回廊式にし、受付から検査、診察まで患者の動線を確認した